

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

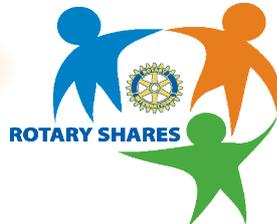
例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【掛川花鳥園にて】
写真提供：櫻井龍太郎

会長：村松 英昭 副会長：青島 克郎 幹事：青島 彰 副幹事：仲田 廣志

第1727回



<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 望月 晃君

2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウィルフリットJ.ウィルキンソン

■ 会長報告 村松 英昭君

毎日暑い日が続きます。お盆休みは、皆様、いかが過ごされましたでしょうか。私は、13日と15日にお坊さんが来てお経をあげていただきましたので、祖先の供養をいたしました。

さて、先月、新潟県中越沖地震が発生しましたが、このような大地震があるたびに、いつも、被災者の怪我と病気への対応はどうなっているのかなと思います。といいますのは、阪神淡路大地震のとき、病院の機能が不全におちいり大混乱が生じたと聞いています。その時、病院船があればと思いました。先日、週刊誌を読んでいましたら、被災地に病院船を派遣できればという記事が載っていましたので一部を紹介します。

震災時に於ける医療は阪神淡路大震災のときから少しも進歩していません。地震が発生した直後に必要とされるのは救急医療の専門医であり、外科医、整形外科医です。そして、震災の翌日からは内科医が必要となり、高血圧、糖尿病といった生活習慣病を持つ被災者の治療が求められます。ある程度、時間が経過してからは精神科医によるケアも必要になります。こうした事を考えると、地震大国の日本に必要なのは病院船です。四方を海に囲まれた日本には病院船が1隻もありません。阪神淡路大震災のときには倒壊を免れた病院でも水と電気がなくなり大きな混乱が生じましたが、今回も同じことが起きました。

ところが、1000床程度の収容能力があり、大学病院なみの規模と設備をもった病院船が1隻あ

ればこうした混乱は避けられるのです。被災地に病院船がきたら、どれほど心強いかわかってみてください。

阪神淡路大震災では200人近い被災者が、待避所等で心臓病や肺炎などにより死亡しました。今回の中越沖地震でも11人の命が失われました。もし日本に病院船があったなら、この人たちの何人かは助かっていた可能性があります。と書かれていました。まさに、この通りです。日本政府は早く病院船を建造する必要があると思います。海上自衛隊に所属し、医者は、防衛医科大学校あるいは、自衛隊病院より派遣すればよいと思います。

幹事報告 青島 彰君

- 藤枝市柔道祭開会式出席礼状が届いています。
- 米山記念館館報が届いています。
- 中越沖地震義援金のお願い。

出席報告 鈴木 廣利君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
24 / 35 68.57%	35 / 35 100%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

鈴木廣君 春原君 板倉君 飯塚君 鈴木舜君
鈴木晶君 仲田晃君 村松宏君 望月志君 柳原君
山田君

(2)メイクアップ者

水野 義猛君(藤枝南) 池ノ谷 敏正君(藤枝南)
後藤 功君(藤枝南)

ビジター

藪崎 幸一君（藤枝南）

委員会報告

クラブ広報担当リーダー 石垣 善康君

『ロータリーの友 8月号の概略』

冒頭に、R I 会長 W J ウイルキンソン氏の寄稿が掲載されています。

：ロータリーでは 8 月は会員増強に焦点を当てる月です。これは、ロータリーのあらゆる出来事は会員増強とともに始まるからです。

P 3 7 より、ロータリーの基礎知識が掲載されています。

：ロータリーの基礎構成、クラブ会員の責務、ロータリーの指導原則、R I プログラム、ロータリー財団等で、よく理解していただき会員勧誘等に利用しましょう。

P 4 6 には東京三鷹 RC 谷鹿氏の意見

：会員の義務 例会の出席 会費の納入 ロータリー雑誌の講読があります。

ぜひ、ロータリーの友を読んで下さい。

最終ブロックには C.W.ニコル氏のスピーチ

：日本の自然は素晴らしい、この自然をもっと、もっと復活させましょう。美しい日本であれば、世界から人が訪れます、そして平和ですみやすい国になります。

ぜひロータリーの友を読みましょう。

奉仕プロジェクト委員長 酒向 謙次君

【社会奉仕】

静岡産業大学において冠講座「藤枝ロータリークラブ講座」が正式に来年 4 月より 7 月までの 1 5 回の講義が決定しました。会場は、産業大学情報学部、対象は、産業大学生と一般市民で藤枝市の広報に案内がです。また、時間は、火曜日第 3 時限（1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0 の 9 0 分）です。

詳細は、1 1 月一杯かけて詰めます。

【国際奉仕】

先日案内しましたように 1 0 月中に 7 社にお願いしてありますように、産業大の留学生の職場訪問の

詳細を詰めておりますので、分かり次第各社と調整したいと思いますので宜しくお願いします。

会員増強・維持委員会卓話

富士宮 R C

望月和恵様



本日は、藤枝 R C にお呼びくださいましてありがとうございます。

私がどれだけ皆様のお役に立てるかわかりませんが、入会してから 1 3 年、地区の委員をさせていただいて 3 年、私のロータリー感を話させていただきます。

私は、富士宮市内で化粧品販売とエステティックの店 2 店を経営しており、日々店頭で女性が美しく元気で過ごされる様、サポートする仕事をしております。クラブ内ではプログラム委員長をしております。

富士宮 R C には 5 人の女性メンバーがおります。私の前にすでに 2 人の女性が入会しておりまして、この最初のお二人がとてもだいじです。職業人として、女性として、大変立派な方たちでして、お陰で後輩の女性メンバーは居心地が良いようです。当時、第 3 分区には女性会員がおりませんでした。入会に際して、クラブ内でも全員が賛成ということでもなかったようです。どうしてスムーズに入会出来、クラブにとけ込めたか。

ひとつは、二人を推薦した方がクラブの中で、先輩にも後輩にも人望があり、後に高崎ガバナー年度には地区幹事をされた方だった事。

ふたつめは、推薦する方が、本人も家族をも良く知っていて家族の賛成もあり、断りにくい状況だった。(花屋でフラワーデザインの先生と割烹の女将)

みつめは、すべてのメンバーが自然体で受け入れ、又二人の女性会員が出すぎず、引っ込みすぎず、与えられた仕事を気張らずしっかりこなしてきた

事。

そんな彼女達の推薦で、10ヵ月後、お花屋さんは生け花の師匠を、割烹の女将が私をお誘いくださいました。彼女は私のお客様でしたので、断りにくく入会した次第です。その後、クラブのメンバーは増えたり減ったりしましたが、4人の女性メンバーはお互いの仕事や家庭の事情を理解しあい、協力しあって10年がすぎました。そこへもう1人、運送会社の経営者の女性が入会しました。彼女は男性の中で仕事をしていますし、ゴルフもするので、すぐとけ込んでしかも仕事の幅も広がったようです。

それぞれのクラブがどんなクラブでありたいか、それにはどんな人にメンバーになって欲しいか、お考えがあると思います。少しのお金と時間と労働を惜しまない方で、クラブにふさわしい方を少し間口を広げて見渡してみたらどうでしょう。たまたまその方が女だからという事だけで断らないでください。

女は理屈でなく、母親の心で奉仕が出来ます。これこそ「奉仕の理想」ではないでしょうか。ありがとうございました。

(担当 / 北村)